



3 平成29年度 森町立天方小学校 グランドデザイン



校訓「勢いのある天方っ子」

学校教育目標

めあてに向かって 共に伸びる子

重点目標

自ら考え 行動できる子

学校経営目標

自己肯定感・自己有用感を高め、
一人一人が自分のよさを発揮できる
楽しい学校

児童の実態(長所と課題)

- 素直で何事にも真面目に取り組む。
- 明るいあいさつができる。
- 学年に関係なく、誰とも関わることができる。
- 大勢の前でも堂々と表現できるようになってきた。
- 目標意識を持たせたい。
- 自分の考えを持ち、はっきり伝えたり進んで行動したりできるようにしたい。
- 対話等による関わりを深めて、共に高め合うことができるようにしたい。

静岡県教育 基本目標

「有徳の人」の育成

森町 教育目標

「こころざし」を持ち、たくましく生きる子の育成



主なCheck

- 児童 児童アンケート(年5回)
- 教師 行事反省、職員評価(年3回)
- 保護者 保護者評価(年2回)
- 地域 学校評議員会(年3回)
天方っ子を語る会(年2回)



心づくり

あたたかな言葉をつかう子

- あいさつと言葉づかいを核とした人間関係づくり
 - ・あいさつを自慢と思い、家庭や地域でもあいさつができる支援
 - ・年5回の「あいさつ週間」
 - ・あいさつ、言葉づかいの月ごとのめあてを全校共通で指導
 - ・あいさつができている子を放送や学校だより、掲示等で紹介
 - ・学級内であいさつやふわふわ言葉を言える子を認め、称揚する場を設定
- ◆はっきりと、自分から、目を見て、あいさつできる子 90%
- ◆「ありがとう」「ごめんなさい」が言える子 90%

知恵づくり

めあてに向かってまなぶ子

- 学習習慣の定着
 - ・聞き方や考えの持たせ方に対する共通した指導
 - ・家庭学習のやり方指導(学年×10+10分)
 - ◆聞いて考える(賛成、反対、付けたし、質問)ことができる子 90%
 - ◆自分の考えがノートに書ける子 85%
 - ◆家庭学習を学年×10+10分する子 90%
- 読書活動の推進
 - ・読み聞かせや読書週間の設定
 - ・土日に30分以上の読書
 - ◆年間目標読書数 100%
 - 低学年 120冊
 - 中学年 3000ページ
 - 高学年 4000ページ

体づくり

心も体もたくましい子

- 運動のめあてや記録の伸びがわかるカードの活用
 - ・掲示物(過去の記録等)を利用しためあてづくりと個人カードへの記録
 - ・頑張った子に賞状や認定証を渡して称揚
 - ◆めあてに向かって運動を頑張る子 95%
- 家庭との連携による基本的な生活習慣向上のための啓発
 - ・起床就寝時刻の設定と生活記録や天方っ子アンケートでの自己評価
 - ・栄養バランスを意識した食事の啓発
 - ・親子で食への関心を高める「おにぎりの日」「給食試食会」
 - ◆起床就寝時刻を守る子 95%
 - ◆好き嫌いなく食事ができる子 80%

子供同士の効果的な関わり合い

※評価(%)は、児童評価による4段階評価で上位2段階の割合

職員の姿勢

- ・自分の仕事に誇りを持ち、熱意を持って子供に指導をする。
- ・子供とふれあい、子供の心の内面に共感し寄り添う。
- ・職員同士で支え合うとともに、共通理解を共通実践まで高める。

保護者・地域との連携

- ・学校だよりやホームページを通して、より多くの情報を発信する。
- ・様々なボランティアの協力をお願いする。(稲作、読み聞かせ等)
- ・敬老会への参加等、地域行事に参加協力をする。

中学校区幼・小中一貫教育

- ・校区一貫教育テーマ達成のための手立て等を明確にし、中学校区の全会員で全園児・児童・生徒を育成するという意識を持つ。
- ・授業参観及び全体研修会を通して、園児・児童・生徒の実態を把握し、共通理解をもとにして共通実践を行う。